

## SSG 科学研究ワークショップ（カナダ FRC コース）研修報告

3月3日～24日の3週間、カナダ Fort Richmond Collegiate（FRC）にてSSGクラス3年生10名が参加し科学研究ワークショップが実施されました。FRCはカナダ、マニトバ州にある公立学校で、10年以上前から立命館と深い交流を行っています。国策として移民受け入れを行っているカナダという国を凝縮したような多様性にあふれる学校で、ホストファミリー、バディも様々なバックグラウンドを持ち、カナダという1つの国に滞在した以上の経験を得たのではないかと思います。

3週間という研修期間の中で、本校生徒は現地生徒に交じり授業に参加し、また、極寒のカナダでの校外学習にも出かけました。各生徒のジャーナルにはその日の授業の内容や気になった単語がびっしりメモされており、また「明日はこのフレーズを使ってみる」など、限られた滞在期間を無駄にするまいという生徒の姿勢が垣間見られました。授業では前列に着席し熱心に講義に耳を傾ける姿や、実験やチームでの取り組み等を現地の生徒と協力して楽しむ生徒の姿も見られました。研修の説明会段階では不安まじりに「自分から積極的に英語を話したい」「現地で友達を作りたい」と肩をすくめて目標を語っていた本校生徒も、最終週には誰が本校生徒で誰が現地生徒か見分けが付かないほどに自信に満ち、参加する授業の先々で顔なじみの現地生徒と笑顔で挨拶を交わしていました。ホストファミリーやバディ同士も仲が良く、本校生徒を交えてサークルのような形で受け入れてもらい、固定の生徒との関係だけではなく、広く学校中の生徒と関わることができました。

深く関わりを持ったからこそ空港では涙のお別れとなりましたが、この研修で得た経験や人間関係がこの先の学校生活や課題研究、そして3年生SSGコースが中心となって運営するJapan Super Science Fairにおいても大いに活かされることを期待しています。



